

## 令和2年度 学校関係者評価書

芳賀町立芳賀東小学校

\*本評価書は、学校運営協議会における学校運営協議会委員の発言内容を中心にまとめたものである。

\*1から15までの各項目は、すべて教職員による自己評価の項目と一致している。

項目	○=評価    ◇=今後への期待・課題等
<p><b>1 教育課程</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○コロナ禍で休校もあり、計画どおりに進められない中で、臨機応変に対応し教育活動を進めたことは、素晴らしいと思う。(2)</li> <li>○職員各自が教育課程の運営について、目標成果シートに目標として掲げ、振り返りをしているので、問題ないと思う。</li> <li>○授業風景を参観したが、子どもたちが教師の話を静かに真剣に聞き、よく考え楽しそうに取り組んでいる様子がうかがえた。コロナによる休校の影響などは見受けられなかった。</li> </ul>	
<p><b>2 学習指導</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○グループ学習は、子どもたちも意欲的に取り組んでいて、定着していると思う。</li> <li>○授業参観等で、先生方が皆、「学び合い」の授業を実践されているのが分かった。児童・保護者アンケート「考える子」の3番・4番で肯定的な回答が多いことから、学び合いが効果を上げていることが分かる。</li> <li>○教材を使い実験なども交え、分かりやすく理解しやすいように指導している。グループワークにより互いに教え合う取組も良いと思う。</li> <li>○TTの指導形態の授業を行うことで、児童一人一人に丁寧な対応ができています。</li> <li>○授業内容や学習指導について、児童の評価が高いのは素晴らしいと思う。</li> <li>◇保護者は直接授業内容を見る機会が少ないので、丁寧な説明が必要だろう。</li> <li>◇コロナが終息して学び合い活動が再開されると良い。</li> <li>◇学習規律の徹底という考え方は、今の時代にそぐわないのではないかな。</li> </ul>	
<p><b>3 キャリア教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○小学生の自分の子どもが、長期休業にお手伝い予定表を作っている。役割意識は大切なので、良いことだと思う。</li> <li>○コロナ禍の自粛生活により、家族との会話の時間が増えたことで良い影響があった。</li> <li>◇大きな夢をもつことも大切だが、地域の仕事にももっと興味をもつように、地域と協力して取り組んでほしい。</li> <li>◇学校での社会科見学や職場体験を通じて視野を広げると共に、社会人として生きていくことはどういうことか、親子で話し合うことは重要だと思う。</li> </ul>	
<p><b>4 心の教育・道徳教育</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○道徳教育は点数で評価できず難しいと思うが、努力されている。</li> <li>○思いやりの心については、児童保護者共に評価が高く、良い傾向だと思う。</li> <li>◇あいさつは、他の学校の子よりできていないので、ぜひ改善してほしい。</li> <li>◇知識だけでなく、日常生活の中で生かされる道徳教育の取組をお願いしたい。</li> </ul>	
<p><b>5 児童指導</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校長先生の積極的な校門での迎いの姿勢は、子どもたちに、あいさつをするとあいさつが返ってくるという習慣付けに役立っていると思う。大人が見本を見せるという姿勢が素晴らしい。</li> <li>○児童の情報を教師間で共有しているのが良い。</li> <li>○あいさつがよくできていたが、コロナ禍のため声は小さかった。</li> <li>○教室の整理整頓は、低学年から指導がなされているため良くできている。</li> <li>◇無言清掃より、楽しい清掃の仕方を見つける方が良いのではないかな。</li> <li>◇「いじめに関するアンケート」は、アンケートをとったらどんな形であれ、集計結果をフィードバックしないと、不信感につながる。</li> <li>◇いじめ防止は大切だが、いじめがあっても乗り越えられる力を育ててほしい。</li> <li>◇コロナ対策のため、大きな声であいさつができないなど、指導の困難さも分かった。家庭などでもあいさつができるように、保護者から積極的にあいさつするよ</li> </ul>	

う呼びかけてはいかがだろうか。

## 6 人権教育

- コロナ禍で活動が制限される中でも努力されている。
- 思いやりの心をもって接しようとする児童は、優しい言葉遣いを意識していると思われる。
- ◇家庭での会話もフワフワ言葉を使うように、保護者も一緒に取り組んではどうだろうか。
- ◇なかよし班活動ができなかったなど、活動が制限される中であったので、評価が下がっているのではないかと思う。
- ◇今後も人権教育に力を入れてほしい。

## 7 特別支援教育

- 授業参観で、特別支援学級を訪問した。個別計画等が不十分との点があるかもしれないが、環境や活動に問題はないと思う。
- とても充実していると思う。
- 一人一人の特性に応じて教師がついていて、教室もあり環境が整っている。少人数で、個への支援がよくなされている
- ◇特別支援学級とその他の児童との関わりをできるだけ多く確保してほしいと思う。最も身近で、生きた道徳教育、人権教育になると思う。

## 8 保健安全・健康教育

- コロナ対策に尽きると思う。過日の大縄跳び大会では、元気に児童が頑張っている様子を見た。共遊の時間を増やしたとのこと、子どもは、「遊び」を通して育つと思う。外遊び、とても良いと思う。
- コロナ感染予防をしながら、外遊びや持久走大会等の実施は、素晴らしいと思う。
- 児童に対する保健、健康指導は行き届いている。
- 生活習慣については、コロナ禍においても、児童・保護者に肯定的な回答が多く、学校と家庭の連携がとれているのではないかと思う。
- 早寝早起きやノーメディアデーの取組を子どもたちと家庭に周知している。
- ◇コロナ対応で疲弊されているのではないか、教職員の健康にも十分配慮してほしい。

## 9 安全管理・安全教育

- 朝の校門前の指導、ありがとうございます。交通指導員の皆さんにも毎朝、頭が下がります。安全意識は、一朝一夕で身につくものではなく、気を抜かず続ける必要がある。
- 通学路の安全点検や避難訓練など、十分に努力されている。
- ◇地域と連携して、子どもたちはあらゆる危険を知って学んでほしい。
- ◇芳賀中学校に進学するとほぼ全員が自転車通学となるので、小学生のうちから交通ルールはもとより、自転車の安全運転のための技術と体力を養うと良い。

## 10 組織運営

- 職員のチームワーク、リーダーシップ共に素晴らしい。
- ベテランの職員と若手の職員とのチームワークがとれていると思う。
- ◇職員の異動による事務引継ぎ等、スムーズに行くようお願いしたい。
- ◇学校の組織については、詳しくは承知していないが、働き方改革の対応も求められていると思う。各校ごとの業務を統合したり、教育委員会と学校の業務分担見直しも必要ではないか。

## 11 研修

- 職員の学び合い体制ができていて、素晴らしい。
- ◇コロナが終息して校外の研修にも参加できるようになると良い。
- ◇特に外部研修が、コロナの影響を受けたのかと思う。自己研鑽は、様々な方法がとれるので諦めずに工夫してほしい。リモート等の活用で。(2)
- ◇ICT教育が順調に進むように、取り組んでほしい。

## 12 学校評価

- 職員の向上心が素晴らしい。
- アンケートの結果がフィードバックされている。
- ◇アンケートの設問は今後変更を考へても良いのではないかと思う。
- ◇PTA新聞等に、統計的な数字の提示を。大変ならば、ホームページへの掲示をして、QRコードで「見たい方はこちらを」などと案内しておけば良い。見る人は見るため、掲示だけはしておいたほうが、保護者への「やっている感」のアピールになる。
- ◇各校でそれぞれ工夫しながら、アンケート業務を行っていると思うが、学校評価の様式をある程度統一できないか、ご検討いただければ幸いである。

## 13 情報提供

- 学校便りやホームページで児童の学校での様子がよく分かる。(2)
- ホームページ更新ご苦労様です。他校と比べて頑張っていると思う。各学年便りの毎月の作成、及びホームページへのアップは、とても大変な作業だが、保護者への情報提供としては、十分なものだと思う。他校の、職員の携帯で撮影した写真をすぐにホームページへアップという流れはスピーディーではあるが、個人情報のチェックという点では、心配なこともあるのではないか。今の、東小の情報提供の方法で良いと思う。
- PTA役員との意見交換を多くしている。
- ◇ホームページを通じて、地域への情報発信も充実させていただきたい。担当の職員は大変かもしれないが、児童の生の声を多く聞きたいと思う。(2)

## 14 保護者・地域住民との連携

- コロナ禍でも対策をして授業参観や高学年の陸上記録会等が実施できたことは、保護者に好評であった。
- ◇コロナが終息して、地域ボランティアの受け入れが再開できると良い。地域の職場や農業体験など生きた体験をさせてほしい。
- ◇運動会が児童のみでの開催ということで、様々な意見があったと思うが、仕方のない決断だと思う。感染症対策という児童の安全を第一に考えた、英断だったと思う。必要があれば、この学校運営協議会のメンバーに一般人の意見を求めて、裏付けをもらっても良いと思う。例えば、テレビ電話機能などで、社会科見学をするなど、地域の方との交流や協力の方法も、今後検討できれば良いと思う。子どもたちにとっては、真新しい教材や教育方法は、食いつくと思うので、大いに利用していただきたい。
- ◇コロナの影響は暫く続くことを前提に、連携のあり方を一緒に考えたいと思う。

## 15 教育環境整備

- 校内に季節の花があり、ありがたい。
- 図書室は、児童の興味を引くような工夫されたディスプレイである。
- 保護者の学校環境に対する評価は概ね高いので、児童と共に学校への愛着を深めてほしいと思う。
- ◇学童保育ができるので、校庭がどれくらい狭くなるのか心配だ。
- ◇図書館整備については、芳賀町情報館との連携で一校に一人司書が派遣されていて効果が大きい。児童への教育に生かしてほしい。ICTも導入され、環境は充実するので、大いに活用して、全国から見ても先進的な教育に取り組んでほしい。
- ◇ネット環境、ICTの整備推進とその有効活用が重要だと思う。